

報道関係者各位

2016年9月16日



株式会社オンワード樫山
秘書・広報部



『組曲』ブランド 25 周年 カプセルコレクション『Rythme KUMIKYOKU』発表 デザイナーに丸山 敬太氏を起用



株式会社オンワード樫山(本社:東京都中央区 代表取締役社長:馬場 昭典)は、今秋25周年を迎えたレディス主カブランド『組曲』において、カプセルコレクション『Rythme KUMIKYOKU(リトゥム クミキョク)』を開発。デザイナーに丸山 敬太氏を起用し今秋から順次展開します。

『組曲』は、「進化する定番」をコンセプトに、单品コーディネートが自由に楽しめるカジュアルブランドとして1992年秋にデビュー。いつの時代も変わらず愛される飽きのこない質の良さや心地良さを追求し、程よく時代性を取り入れた商品提案で、デビュー以来、レディス主カブランドとして若い女性を中心に高い支持を獲得してきました。

今秋、ブランドが25周年を迎えたのを機に、よりシックで女性らしいコレクションを提案するためにカプセルコレクション『Rythme KUMIKYOKU』を開発。デザイナーに、新たなモードエレガントを提案し、世界から高く評価されている丸山 敬太氏を迎え、ブランドデビューから意識してきたフレンチテイストを反映したニューベーシックを提案します。今秋冬は“パリ”をテーマに、フラワープリントのワンピースやパンツ、プレッピーテイストのジャケットなどを中心に展開します。また、ブランド名、ロゴは、2012年、2013年に『組曲』のアートディレクターを務めた森本 千絵氏による製作で、心地良いリズムで『組曲』を刻みたいとの思いが込められています。

この度の取り組みは、長年、繊細な手仕事と大胆な色使い、フェミニンでエイジレスなデザインで新たなモードエレガントを提案し、本質を捉えたモノづくりを追求し続けている丸山 敬太氏と、飽きのこない質の良さ、心地良さを基本にしている『組曲』のモノづくりが共通していることから決定しました。同氏のクリエイションを反映させることで、新たな価値の提供を図ります。

今秋は、9月21日(水)よりPOP UP SHOPを中心に順次展開(阪急うめだ本店、ジェイアール名古屋タカシマヤ、伊勢丹新宿本店 他)。話題性の喚起と売上拡大を目指します。

【ブランド名】 Rythme KUMIKYOKU (リトゥム クミキョク)

【カプセルコレクションロゴ】



【ブランドオフィシャルサイト】 <http://www.kumikyoku.jp/>

【主要アイテム中心価格(税別)】

アイテム	中心価格(税別)
ワンピース	¥ 26,000
コート	¥ 46,000
ジャケット	¥ 36,000
スカート	¥ 17,000
パンツ	¥ 17,000
ニット	¥ 14,000
カットソー	¥ 7,400

【デザイナープロフィール】

KEITA MARUYAMA 丸山 敬太



文化服装学院卒業。東京、パリ、香港、シンガポールなど、世界の舞台でコレクションを発表。「晴れの日に着る服・心を満たす服」をコンセプトに、繊細な手仕事と大胆な色使いのフェミニンでエイジレスなデザインは、KEITA MARUYAMA の考える新たなモードエレガントを提案している。自身のブランドのほか、ミュージシャン、俳優、舞台の衣装制作をはじめ、ブランドのディレクションなど、広い分野で活躍。近年では JAL の制服を手掛け、2014 年にはブランド 20 周年を迎えた。

【商品ビジュアル】



【商品ビジュアル】

